



2020年2月期決算説明会



1. 決算ハイライト
2. 2019年度取り組み
3. 2020年度方針
4. 2021年2月期 連結業績予想

1. 決算ハイライト

2. 2019年度取り組み

3. 2020年度方針

4. 2021年2月期 連結業績予想

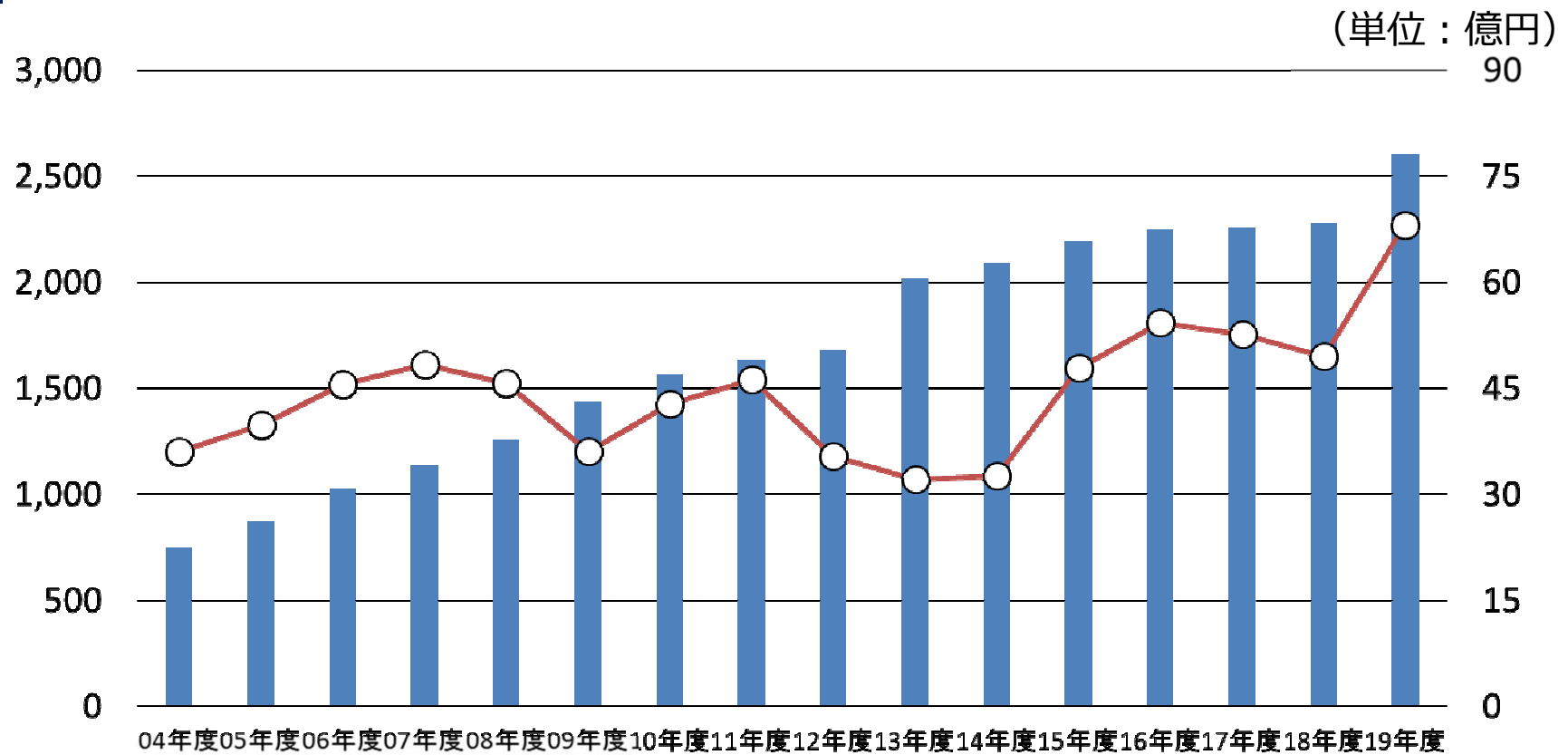
●2019年度

- ✓ 経営統合により、上場来営業収益は15期連続増収を達成
営業利益、経常利益は3期ぶりに上場来過去最高を達成
- ✓ 新規出店は静岡県3店舗、三重県1店舗、滋賀県1店舗
- ✓ 2019年9月1日、マックスバリュ中部と経営統合、11月に本社移転
- ✓ 通期既存店売上高昨年比は100.4%
- ✓ 統合記念セール、統合記念商品の販売で既存店の競争力向上
- ✓ 消費税増税に伴い、電子マネーWAON、チラシの価格訴求

●2020年度

- ✓ 2021年2月期通期業績予想は過去最高を更新予定
- ✓ 新規出店は静岡中西部・愛知三河エリア中心に10店舗程度
- ✓ 新店・改装投資等合計で、約65億円の投資を計画

営業収益は上場来 15 期連続で過去最高を更新
 営業利益、経常利益は 3 期ぶりに上場来過去最高を更新



※04、05、09、10、11年度は非連結数値

■ 営業収益 ○ 営業利益

(単位：百万円、%)

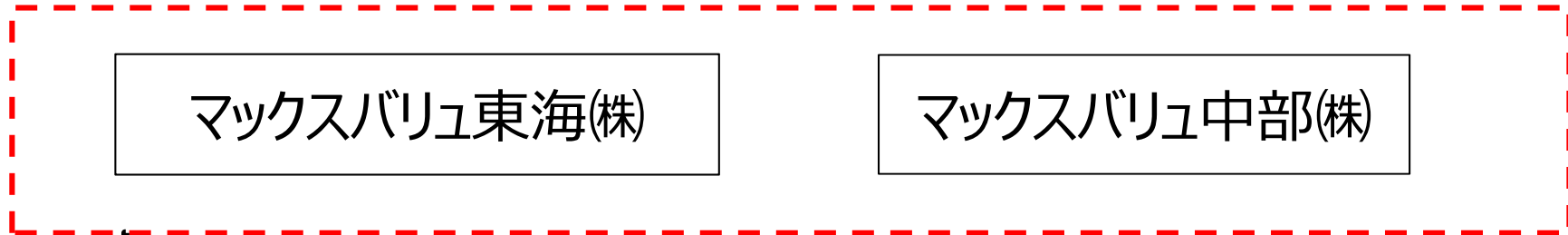
	2018年度 実績	2019年度 実績	前年同期比
営業収益	226,517	271,517	119.9
売上高	223,813	266,849	119.2
営業利益	4,956	7,150	144.3
経常利益	4,877	6,955	142.6
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,785	2,937	105.5

(単位：百万円、%)

	2018年度 実績	2019年度 実績	前年同期比
営業収益	221,697	265,900	119.9
売上高	219,224	261,580	119.3
営業利益	5,480	7,403	135.1
経常利益	5,395	7,260	134.6
当期純利益	2,606	2,258	86.6

(単位：百万円、%)

		2018年度末実績 (構成比)		2019年度末実績 (構成比)		前期末比 増減
資産	流動資産	28,237	38.3	51,164	42.7	22,926
	固定資産	45,549	61.7	68,693	57.3	23,143
	資産合計	73,787	100.0	119,857	100.0	46,070
負債純資産	流動負債	20,464	27.7	40,058	33.4	19,593
	固定負債	3,384	4.6	9,134	7.6	5,479
	負債合計	23,849	32.3	49,192	41.0	25,343
	純資産	49,937	67.7	70,664	59.0	20,726
	負債純資産合計	73,787	100.0	119,857	100.0	46,070



ザ・ビッグ事業を移管



イオンビッグ(株)



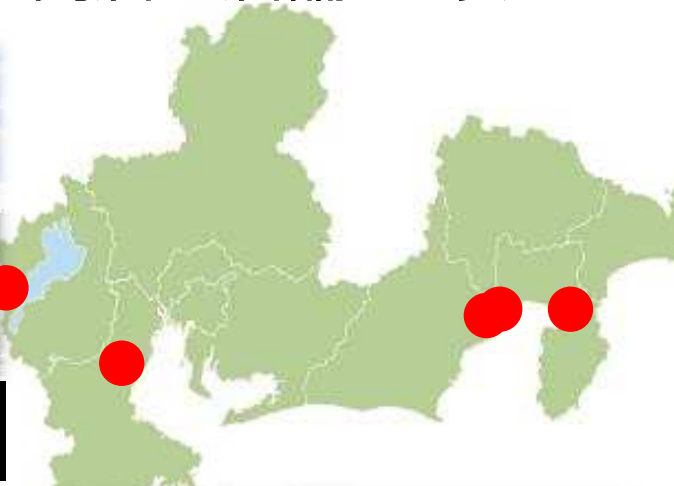
マックスバリュ東海株式会社

2019年9月1日
新生マックスバリュ東海誕生

経営統合で102店舗の増加 ザ・ビッグ事業35店舗移管
新規出店5店舗 閉店3店舗により、225店舗体制



マックスバリュ大津京店
(滋賀県大津市)



マックスバリュウェルディ長泉店
(静岡県駿東郡長泉町)



マックスバリュ四日市泊店
(三重県四日市市)



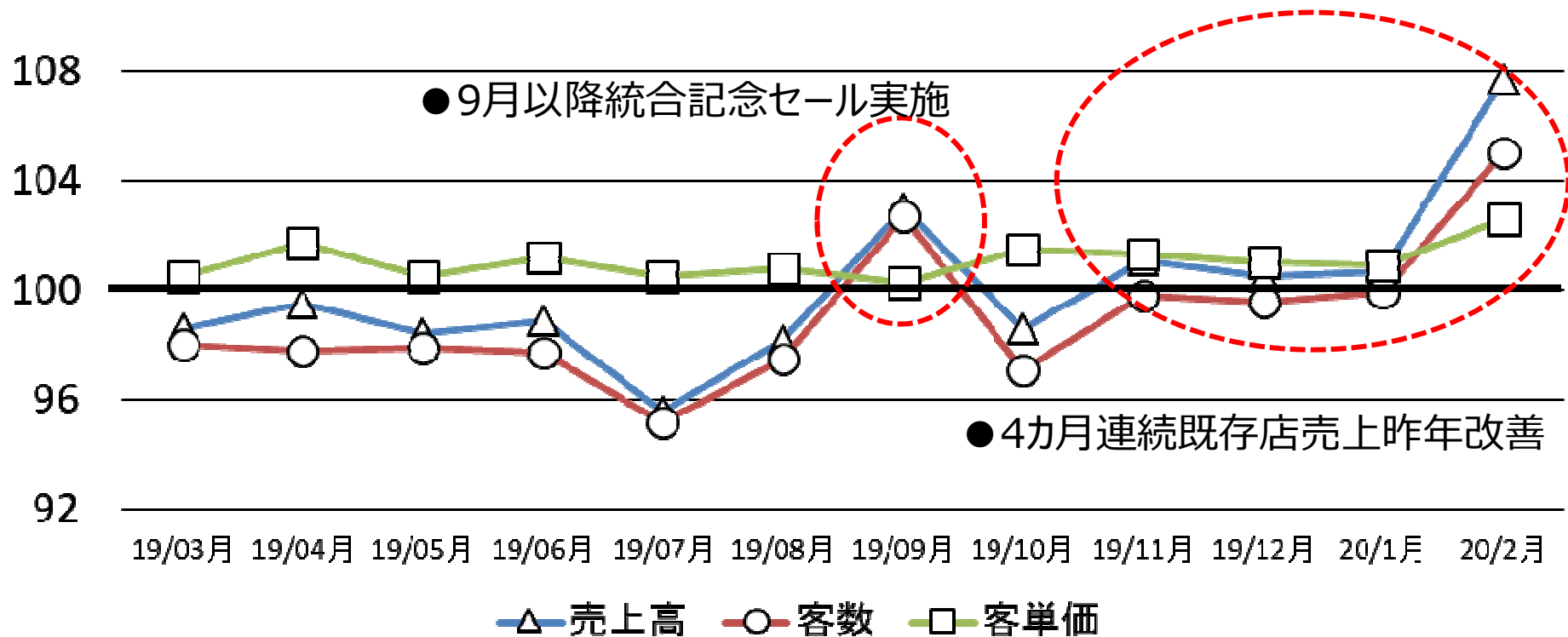
マックスバリュE x p 富士御幸町店
(静岡県富士市)



マックスバリュE x p 富士今泉店
(静岡県富士市)

	静岡	愛知	三重	岐阜	滋賀	神奈川	山梨	国内計
2018年度 期末店舗数	113	5	0	0	0	25	13	156
新店	3		1		1			5
吸収合併による 増加		43	46	8	5			102
閉店			▲1			▲2		▲3
吸収分割による 減少	▲16					▲7	▲12	▲35
2019年度 期末店舗数	100	48	46	8	6	16	1	225

既存店	上期	下期	通期
売上昨年比	98.3%	101.8%	100.4%
客数昨年比	97.4%	100.6%	99.3%
客単価昨年比	100.9%	101.2%	101.1%



中国子会社 2 社、総菜製造子会社の取り組み

中国事業

- ✓ 店舗改装
- ✓ ネットスーパーの拡大
- ✓ デジタル化の推進
- ✓ 販売管理費の削減

期末店舗数

MV広州：7 店舗

MV江蘇：2 店舗

デリカ食品

- ✓ 商品供給の拡大
- ✓ 新規商品開発



デリカ食品名物「やみつきいなり」

1. 決算ハイライト

2. 2019年度取り組み

3. 2020年度方針

4. 2021年2月期 連結業績予想

多様なお客さまニーズへの対応 主な取り組みの一例

経営統合後の
記念商品、セールス企画

- ・オリジナル商品・増量商品・特価商品の重点販売
- ・毎月10日スーパーマックスデー、火・水曜市を拡大

じもの拡販

- ・じもの商品の発掘、販売

トップバリュの拡販

- ・価格ブランド「ベストプライス」展開強化、試食会の実施

小容量の品揃え

- ・小容量商品の販売 売上昨年比 108.6%

時間帯ニーズに対応した
売場構築

- ・朝9時および夕方・夜間における品揃えの最適化

「多能工」の推進

- ・お客さまの「負」の解消、部門の垣根を越えた働き方の推進

統合記念セール、オリジナル商品、販促企画の統合

- 統合記念セールを毎月0の付く日を中心に実施
 - ✓ 統合記念商品や統合記念増量商品露出強化
 - ✓ 購入頻度の高い商品の価格訴求
- 両社の販促企画を統合
 - ✓ 10日のスーパーマックスデー（カード会員様5%引）企画を東海エリアで実施
 - ✓ 火・水曜日を中部エリアで実施
- マックスバリュ東海アプリ会員数は2倍に
 - ✓ 東海アプリをリニューアルし、中部エリア店舗でも使用を拡大



静岡のまぐろと三重
県のぶりの紅白にぎり



両社のノウハウを活かした店舗づくりによる、お客さま満足の最大化
 新店で両社の取組を融合した売場を展開

マックスバリュ四日市泊店（三重県四日市市）での取り組み例



店内焼き上げの焼き鳥は作業場を見えるようにし、ライブ感を演出



静岡県沼津港直送の鮮魚で沼津の「おいしい」を三重県のお客さまにご提供



静岡県を中心に展開する和菓子の里コーナーを展開

お客さまにお買物の楽しさをご提供するファン・トゥ・ショップモデル
商品、接客、サービスで他店との差別化



じもの原料を使用した商品開発 魅力あるじもの商品の発掘を推進



地魚を活用しお造りの鮮度を
引き立てる商品化

各県のお米を使用し、店内手
作りのおむすびの販売

浜松市に本社移転後、
地域の生産者さま、メーカー
さまとの商談会を開催

トップバリュベストプライスの満足品質で地域一番価格で対抗
小容量の品揃えによる食べきり需要への対応



トップバリュ構成比
14.4%昨年差+0.6ポイント



小容量商品売上昨年比108.6%

「ご当地WAON」入会キャンペーンによる地域社会への貢献
 キャッシュレス比率は2月末で9月末時点よりも1.6ポイントアップ

キャッシュレスが便利でおトク! **新規ご入会キャンペーン!!**

6/30まで

電子マネー-WAON
 ご購入&会員登録で

300円分

お買物値引券プレゼント!

※発行手数料1枚300円(税込)
 ※G-WAONカード・e-WAONカードは本企画の対象外となります。
 ※本企画は予告なく変更する場合がございます。



福船 P C の機能を拡大し、品質レベル向上と売場レベル向上
多能工の推進による生産性の向上

➤ 福船 P C の機能拡張2019年9月



- PC供給店舗は46店舗へ拡大
- インストア以上の商品化と品質
- 店舗作業の軽減
- 午前の売場レベルの向上

➤ 多能工の推進を旧中部エリアへ水平展開



- 売場レベルの向上
- 生産性の向上
- ワークライフバランスの実現

両社ノウハウの共有による人材のさらなる成長を促す機会の創出 次世代を担う若手人材の発掘の推進

コミュニティ委員会

- ・地域の生活者であるコミュニティ(パートタイマー)社員の意見を店舗経営に活かし、地域密着の店舗づくりを推進



人材育成

- ・商品化レベル向上の技術教育
- ・店長候補の育成
- ・次世代を担う若手社員の育成



1. 決算ハイライト

2. 2019年度取り組み

3. 2020年度方針

4. 2021年2月期 連結業績予想

2026年度
連結営業収益5,000億円
連結営業利益200億円 営業利益率4%

成長の軌道化

- ・基本の徹底
- ・新規出店の加速
- ・店舗改装の推進
- ・商品開発
- ・地域密着コミュニケーションの深耕

構造改革

- ・本社／事業部体制の最適化
- ・業務改革
- ・物流コストの低減

成長の軌道化

構造改革

各事業部での共通認識として、統一的な展開を図る

・お客さまの負の解消

・接客/挨拶レベルの向上

・レジ混雑の解消

・時間帯ニーズに応じた品揃え

・鮮度管理

・品切れの撲滅



多能工の推進
人材育成

重点出店エリアの静岡県中西部・愛知県三河エリアへ出店加速
2020年度 10店舗程度の出店を計画

出店エリア	計画
静岡県中西部	4店舗
愛知県三河エリア	4店舗
その他	2店舗



●重点出店エリア
静岡県中西部、愛知県三河エリア

2020年度改装15店舗 総投資約10億円を計画
各エリアの旗艦店を最新の店舗へ活性化

2020年3月20日改装オープン



マックスバリュ豊田店
(静岡県磐田市)



店内モニターの導入



厨房機器の更新



イトインの拡大



冷ケース更新

MaxValu マックスバリュ豊田店 MaxValu 新規会員さま 募集中

ネットスーパーOPEN

会員登録開始: 2月28日(金) 9時~
ご注文受付開始: 3月18日(水) 15時~
※開店記念限定予約は3/9(日)9時より受付開始

ご配送開始: 3月20日(金) 11時~

ファン・トゥ・ショップモデルの展開による新規出店と改装の加速

- 競争店と差別化し、商圈の拡大、客単価のアップ
 - ✓ 食品内生鮮・デリカ構成比45%以上
 - ・マイク放送、作業場の見える化によるライブ感
 - ✓ 「おいしい」「健康」の情報発信
 - ✓ お客さまとのコミュニケーション（試食、接客）を推進
 - ✓ 5感を刺激し、食卓が想起される売場作り



お客さまの多様なニーズに対応した商品開発、売場展開

- 健康志向、簡便・時短に対応し、「じもの」「ちゃんごはん」による商品開発の加速
 - ✓ じもの原料、地域と共同した商品開発
 - ✓ ちゃんごはんによる食生活のサポート
 - ✓ 健康商材のコーナー化（ヴィーガン、ベジタリアン、ヘルシー）



「じもの」のお米を使用



地元大学とのコラボ弁当



健康志向への対応

消費税増税、景気の先行き不透明感からくる節約志向への対応 新たな価値の提案

- お客さまへの商品理解促進
「見やすく・選びやすく・取りやすい」売場づくりで、「お客さまに伝える」を徹底
商品知識を持った従業員による、店頭販売・試食の強化
- 従業員理解の促進
店舗従業員に、事前に「販売方法」「商品情報」「レシピ」を発信
『全従業員試食』を通じ、新商品・リニューアル商品の特徴を理解してもらう
- ・トップバリュベストプライスへのブランドスイッチ
新商品の開発、商品のリニューアル、品質向上（NB同等からNB以上へ）、原価削減
- ・新たな価値提案
「ヘルス&ウェルネス」（オーガニック、ナチュラル、フリーフロム、セルフメディケーション）「こだわり」（ローカル、希少性、作らない化）、等



成長の軌道化

構造改革

- 本社／事業部機能の最適化
 - ✓ 小さな本社で事業部を支える
 - ✓ 事業部への権限委譲による意思決定スピードの迅速化
- 業務改革
 - ✓ 店舗作業のゼロベースでの見直し、店舗モデルの統一による、働き方の標準化
 - ✓ デジタル投資による省力化・機械化の推進
- 物流改革
 - ✓ 配送費の削減
 - ✓ 構内作業削減
 - ✓ 在庫管理費削減

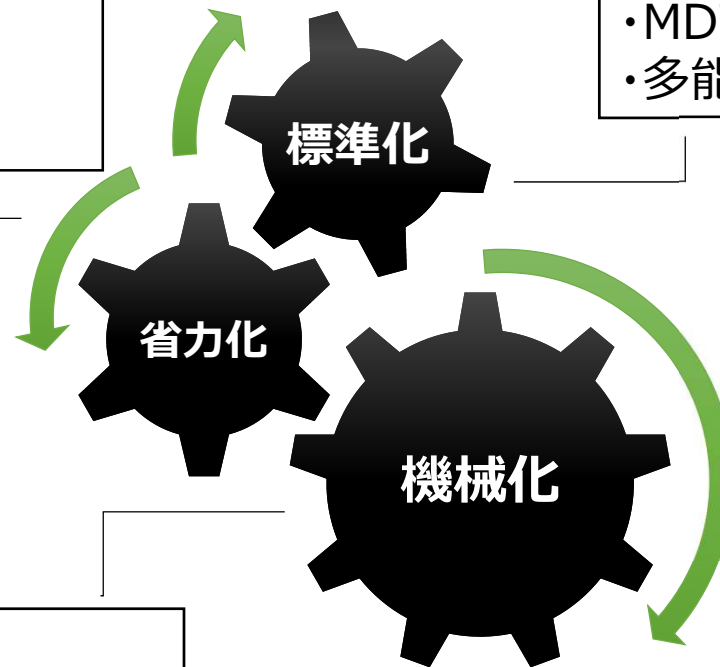
生産性の向上による利益を生み出す体制 多様な人材が働ける職場環境の整備

- PC/LCの戦略的活用
- 業務の削減/移管
- 省略化什器の導入



福船PC

- RPAの導入
- セルフ/お支払いセルフレジの導入
- デジタル投資、設備投資



- マニュアルの統一
- MDプロセスの統一
- 多能工の推進



セルフレジ



自動検温

物流に関わるコストの削減

「配送費」削減

トラック台数の削減

- ・実働率向上
 - ・積載率向上
 - ・実車率向上
- 車両効率向上
- ・無駄な輸送の削減
(例：小型店 3便 → 2便化)
 - ・調達物流の内製化

「構内作業」削減

投入人時の削減

- ・生産性向上
- ・機械化/ロボット化による省人化
- ・作業集約、工数の削減

「在庫管理費」削減

在庫の適正化

- ・在庫スペースの圧縮
- ・在庫管理コストの圧縮

1. 決算ハイライト

2. 2019年度取り組み

3. 2020年度方針

4. 2021年2月期 連結業績予想

	通期連結業績予想	
	通期予想	前期比（差）
営業収益	336,000百万円	123.7%
営業利益	8,400百万円	117.5%
経常利益	8,200百万円	117.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	3,250百万円	110.6%
一株当たり当期純利益	89.51	△19.10円
一株当り配当金	48円	+1円



想いを形に、「おいしい」でつながる。

本資料に記載されている業績見通し、事業計画、目標等の将来に関する事項は、当社が本資料作成時点で入手可能な情報に基づき、一定の仮定をおいたもの、もしくは判断した見込みであります。

これらの仮定及び判断については、潜在的リスクや不確実性を含んでおり、実際の業績または展開が異なる可能性があります。



マックスバリュ東海株式会社